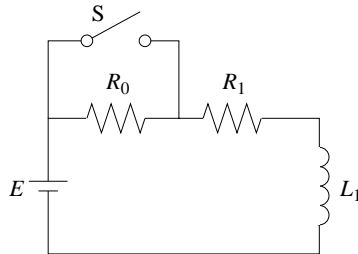


小テスト

下図の回路は定常状態であるとする．いま， $t = 0$ でスイッチ S を閉じたとすると，インダクタ L_1 に流れる電流 $i(t)$ を求め， $R_0 = 2R_1$ として時間変化を図示せよ．また，このときの時定数 τ を求めよ．



解答

定常状態でインダクタ L_1 に流れる電流は

$$I = \frac{E}{R_0 + R_1}$$

である．また， $t = 0$ でスイッチ S を閉じた後の回路方程式は

$$L_1 \frac{di(t)}{dt} + R_1 i(t) = E$$

である．上式の定常解 $i_s(t)$ と 過渡解 $i_t(t)$ はそれぞれ以下のようになる．

- 定常解

$$R_1 i_s(t) = E \quad \rightarrow \quad i_s(t) = \frac{E}{R_1}$$

- 過渡解

$$L_1 \frac{di_t(t)}{dt} + R_1 i_t(t) = 0 \quad \rightarrow \quad i_t(t) = A e^{-\frac{R_1}{L_1} t} \quad (A : \text{積分定数})$$

したがって，一般解は以下のように与えられる．

$$i(t) = i_s(t) + i_t(t) = \frac{E}{R_1} + A e^{-\frac{R_1}{L_1} t}$$

$t = 0$ での初期条件より積分定数 A は以下のように求まる．

$$i(0) = \frac{E}{R_1} + A = \frac{E}{R_0 + R_1} \quad \rightarrow \quad A = \left(\frac{1}{R_0 + R_1} - \frac{1}{R_1} \right) E$$

以上より，電流 $i(t)$ は

$$i(t) = \frac{E}{R_1} + \left(\frac{1}{R_0 + R_1} - \frac{1}{R_1} \right) E e^{-\frac{R_1}{L_1} t}$$

と求まる．グラフは下図のようになる．また，時定数 τ は

$$\tau = \frac{L_1}{R_1}$$

である．

